

足部反射区療法との出会い

私は從来から、体の堅さ 凝り性に悩んでおり、日頃の不摂生もあって内臓の不調を感じることも多々ありました。

そんな時に 縁があつてか、近くの温泉で 中国式リフレクソロジーの施術を受ける事となりました。

その日は 寒くなりかけた時期で 体が冷え 胃腸も機能していないのではないか? と思う程に体調がすぐれず 全身マッサージでも癒されていない状況でした。モノは試し・・・くらいな気持ちで受けた施術が 実は衝撃的だったのです。

たちまちのうちに 胃腸が動き出し目がスーとしてくるのを実感しました。

それからというもの 1週間に1度のペースで通い詰め 施術をして貰うことに。

当時の足部反射区療法師の方が I 氏でした。

この I 氏との出会いこそが 私を足部反射区に対し「勉強したい」という気持ちにさせた出会いでした。

「それなら 私の師匠を紹介しますよ」と I 氏に言われ 紹介していただいたのが徐 琳先生でした。

そして先生について 足部反射療法を学びはじめました。

勉強を初めて 最初に思った事は 「足の裏って 私はココが悪いですよって書いてあるの?」

実際 先生にチェックしてもらうと ズバズバと当てられ驚きました。

そして 勉強も順調に進み 終盤に差し迫った頃。

私は 多忙が原因で過労が重なり。。。 左耳が聞こえないという事態に陥りました。すぐに 病院に行き、西洋医学に基づき投薬を受けましたが 一向によくならずそれでも 足裏の勉強は休みたくなかったので 先生の元にいつもの様に足を運びました。

前日に電話で事情を話してあったので 着いてすぐ先生は私の治療を初めてくださいました。

足反射区の刺激 耳ツボ 手のツボ あらゆる可能性を試みてくださった結果パンパンに腫れていた耳下腺が スーっと腫れが引き 翌々日には聴力も随分回復してきたのです。

その後も 先生に言われた通りの反射区を自分で刺激し続けて 10 日程で聴力は完全に戻りました。

それから間もなく 実技の試験を受け お陰様で合格という嬉しい結果をいただきよいよ 足部反射区療法師としての活動に入れる事となります。

とても嬉しいし 楽しみな事です。

人を癒し 少しでも辛い症状を緩和してあげることができるという事。

できるだけ沢山の人に施術してあげたいという気持ちでいっぱいです。

足部反射区療法に出会い感動し そして先生に出会い 今度は私が人を感動させる番となりました。

まだまだ 未熟だし知識も薄いので 先生にご指導いただきながら 少しでも多く臨床経験を積み 理解し 人々の役に立てたらいいなと思っています。